校長賞（優秀）

ゆたかなくらし

第四学年　河村慧大

ぼくは、ゆたかなくらしとは家族や友達、先生などに親切にしてもらうことだと思います。

どうしてかと言うと、みんなに親切にしてもらえば戦争のない世の中になると、ぼくは思うからです。

もし、親切ということがなかったら、みんながあらそって戦争になり、平和なくらしができなくなってしまいます。

ぼくは、みんなに親切にしてもらうためには、自分が親切にしたり、思いやりをもたないといだめだと思います。

どうしてかというと、自分が親切にしたり、思いやりをもたないと、さっき言ったように、あらそってしまったり、他の人も親切にしたくなくなり、だれにも助けてもらえなくなって、一人ぼっちになってしまうと思うからです。

20 × 20

だから、ぼくは、ゆたかなくらしとは、家族や友達、先生たちに親切にしてもらえることだと思います。そして、親切にしてもらうために、自分の親切にしてあげたら良いと思いました。

20 × 20